

ひとレポート

実施日：6月6日 科目名：おもしろ「子ども科学手作りおもちゃ体験」科

講座テーマ：社会参加活動（準備活動）もの作り集中講座①

講師：佐藤和次先生

- ◆物作りは面白いです。
- ◆ガリガリトンボなかなか思い通りに回転してくれません。肩がこりました。
- ◆おもしろかった。
- ◆楽しかった。
- ◆上がるおもちゃ、下るおもちゃ、回るおもちゃと単純だけど良く考えられていて面白い。
- ◆おもちゃづくりおもしろかったけど、どうしてそうなるのか考えないとねー。
- ◆楽しい時間でした。アット言う間に終わり！
- ◆ちょっとした手の動かし方でも動きが変わるところが面白かった。
- ◆今日もたくさん作ったよ。上手にできたらうれしいね！！
- ◆のぼり人形、くだり人形づくり 楽しかったです。
- ◆のぼり人形、ガリガリトンボ なかなか上手にいかなかった。コツが大事と思った。
- ◆素朴なおもちゃですが、面白かったです。
- ◆ガリガリトンボ、回った時が成功！ 楽しいおもちゃ作りでした。
- ◆のぼり人形、ガリガリトンボ何とか完成。ガリガリトンボどうして回るの？教えてね。
- ◆のぼりおもちゃ、くだり人形、そしてガリガリトンボ。楽しかったですが、難しかった。
- ◆身の周りにある物で遊べるなんてすごい。すっかり子供に戻り楽しみました。
- ◆プロペラ、のぼり人形作り楽しかった。
- ◆楽しい作業で、童心に戻ります!!
- ◆毎週のことですが、物作りは非常におもしろいです。
- ◆これなら私でも作れます。ガリガリプロペラは夢中になりました。
- ◆もの作りは童心に戻り、とても楽しいです。
- ◆上る、下りる人形作り。どちらも楽しくできた。うまく上った時、下りる様子がかわいかった。
- ◆もの作りは楽しい。みんなで工夫するのも楽しい。
- ◆奈良のおもちゃ館で見た木登り人形が作れて、楽しく勉強になりました。
- ◆のぼり人形、くだり人形、ガリガリプロペラをつくれて楽しかった。しくみ理屈をもっと知りたい。
- ◆からくりおもちゃ作りを楽しむことができた。木製のもう少し高度なものが出来るとより楽しめるように思える（時間、費用面難しい？）
- ◆ガリガリは応用が広い。
- ◆ガリガリ、プロペラがうまくまわらず。ハリ金のまきが悪いのかな？
- ◆楽しい工作でした。のぼるおもちゃ、ガリガリプロペラおもしろかったです。
- ◆からくり館の見学後、速！おもちゃ作りに活かして下さいました。サスが！

楽しみながら作りました。遠足のあとで班の方達も仲良しになりました。

◆伝承玩具の作成楽しかったですね。

◆本日の手作業はこの教室に来て初めてすべてうまく出来ました。なんというGOOD DAY、バンザイ。

◆作って遊べて楽しかった。子どもクラフトイベントでも是非してみたいと思います。

◆ガリガリプロペラちょっと不思議な面白さ。

CDのひとロレポート

わたしは、子ども達と「もの作り」をするとき、何を基準にもの作りの内容を考えるのかな・・・と考えた時、まずは「これなら子ども達と一緒にできそう！」「きっと楽しめる、わたしも子どもも！」「身の回りにあるもの、すぐに調達できる材料だな！」「短時間で作れそう！」このような条件に当てはまる物を選択しています。

SA子ども教室のOB方は、いつも「パッチンかえる」を持ち歩いているそうです。会った子どもに「パッチンかえる」を教えてあげるそうです。子ども達は、急にピョンと高く跳んだカエルを見て、ビックリすると同時に喜ぶのだそうです。わたしもマネをして、孫にやって見せると、大喜び！この「パッチンかえる」なら、上記の条件に当てはまります。

「科学の祭典」では、子ども達は、各ブースで科学工作を楽しみます。教える側のスタッフは子ども達が楽しく作れるように、こちらも楽しく教えてあげましょう。(楽しく教えるためには練習が必要かもしれませんね。)

記:高松真津子